

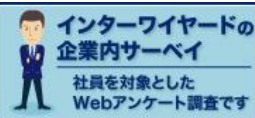
インターワイヤード株式会社 第2回「企業のコンプライアンス」に関するアンケート結果

■ インターワイヤード株式会社について ■

企業内のあらゆる課題をあぶり出すアンケート調査の企画・設計・調査の実施～問題改善へ導くための分析・コンサルティングなど、トータルサポートが可能です。
詳しくは特設サイトをご覧ください。

【所在地】 〒140-8547 東京都品川区南大井5-19-8
TEL : 03-5764-3280

【代表者】 代表取締役社長：齊藤 義弘



<企業内サーベイ 特設サイト>
<https://www.dims.ne.jp/about/jinji-survey/>

■ 企業内サーベイ サービスメニュー ■



● 調査結果に関するお問い合わせは ●

インターワイヤード株式会社 MR事業部
TEL : 03-5764-3280 Email : toiawase@dims.ne.jp

2024年9月18日
インターワイヤード株式会社

インターワイヤード株式会社が運営するネットリサーチのDIMSDRIVEでは、「企業のコンプライアンス」についてアンケートを行い、企業の内部通報制度や、コンプライアンス違反への行動などについてまとめました。

調査は2024年6月5日～6月7日にかけて実施し、組織にお勤めと回答したインターネットモニター1,263人から回答を得ています。

2019年の前回調査から5年が経過し、コンプライアンス活動の実施状況や違反実態などに変化があったかどうか、2回に分けて報告します。2回目の本報告では、個人の規範意識や職場風土について見ていきます。

調査概要

調査方法	インターネットを利用したアンケート調査
調査期間	2024年6月5日～6月7日
調査対象者	組織にお勤めの人（提携モニター）
回収数	1,263人

性別	N	%
男性	712	56.4
女性	551	43.6

年代別	N	%
20代	178	14.1
30代	236	18.7
40代	321	25.4
50代	322	25.5
60代	206	16.3

役職別	N	%
役員・経営者	48	3.8
部長クラス	60	4.8
課長クラス	104	8.2
係長クラス	75	5.9
主任クラス	79	6.3
一般社員	674	53.4
その他	223	17.7

業種別	N	%
建設業	63	5.0
製造業	240	19.0
情報通信業	56	4.4
運輸業	73	5.8
卸売・小売業	136	10.8
金融・保険業	56	4.4
不動産業	73	5.8
飲食店、宿泊業	86	6.8
サービス業	241	19.1
国家公務	39	3.1
その他	200	15.8

就労形態別	N	%
役員・正社員	828	65.6
契約社員・嘱託社員	101	8.0
派遣社員	43	3.4
パート・アルバイト	285	22.6
その他	6	0.5

TOPICS

- 会社常識優先の考え方をする人は全体の2割半ばにおよんだ。
- 職場の風通しが良いと感じる人は約4割、チャレンジングな風土を感じる人は約3割であった。

会社常識優先の考え方をする人は全体の2割半ば

■ 個人の規範意識

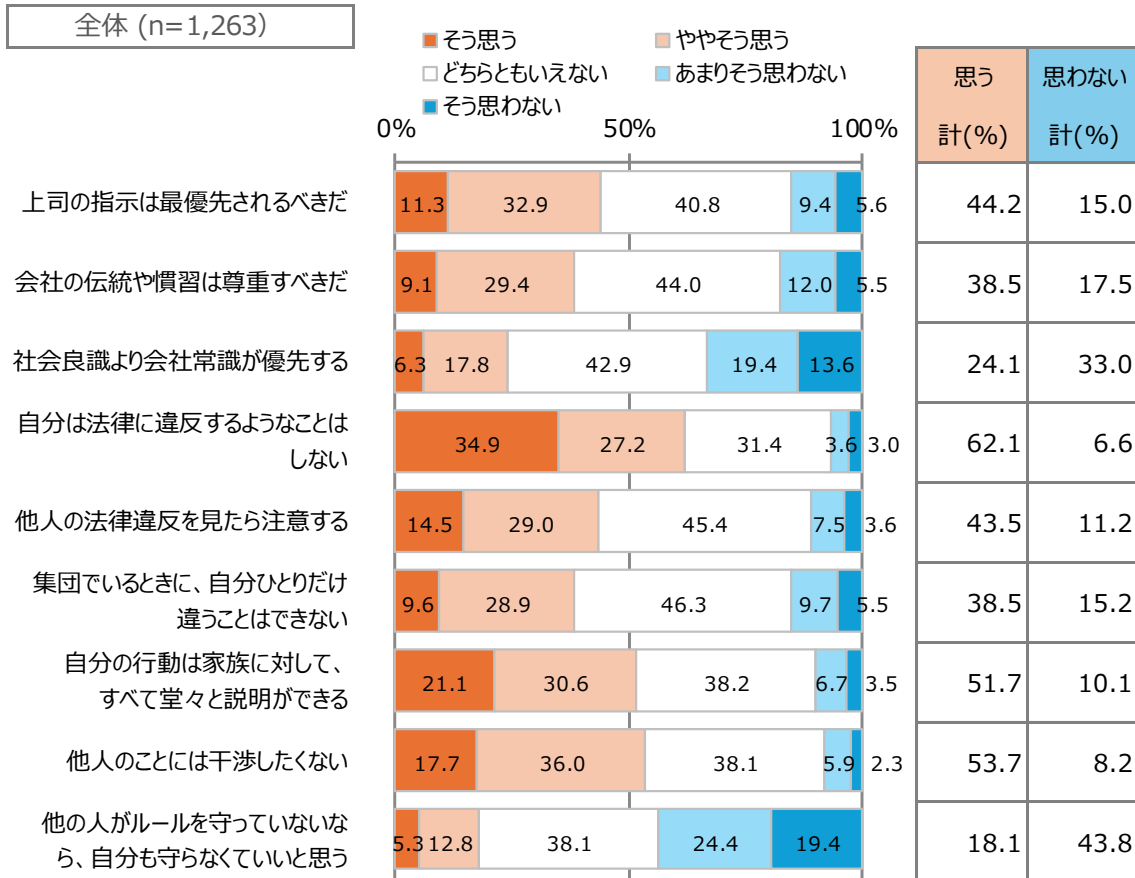
全体では、「自分は法律に違反しない」の否定回答は6.6%、「自分の行動は家族に堂々と説明できる」は約1割であった。「社会良識よりも会社常識が優先」の肯定回答は2割半ばと、組織優先の考え方をする人は少なからずいるようだ。また、「自分ひとりだけ違うことはできない」といった他者への追従傾向は4割弱、「他人のことには干渉したくない」といった干渉を避ける傾向は5割半ばにのぼる。このような傾向があると、たとえ違反があったとしても集団ごと流されてしまい、見過されることに繋がりがねない。

回答者： 全員（企業にお勤めの従業員）

n=1,263

規範意識に対するあなたの考え方についてお尋ねします。

以下の項目について、あなたの考えにもっとも近いものをお選びください。□

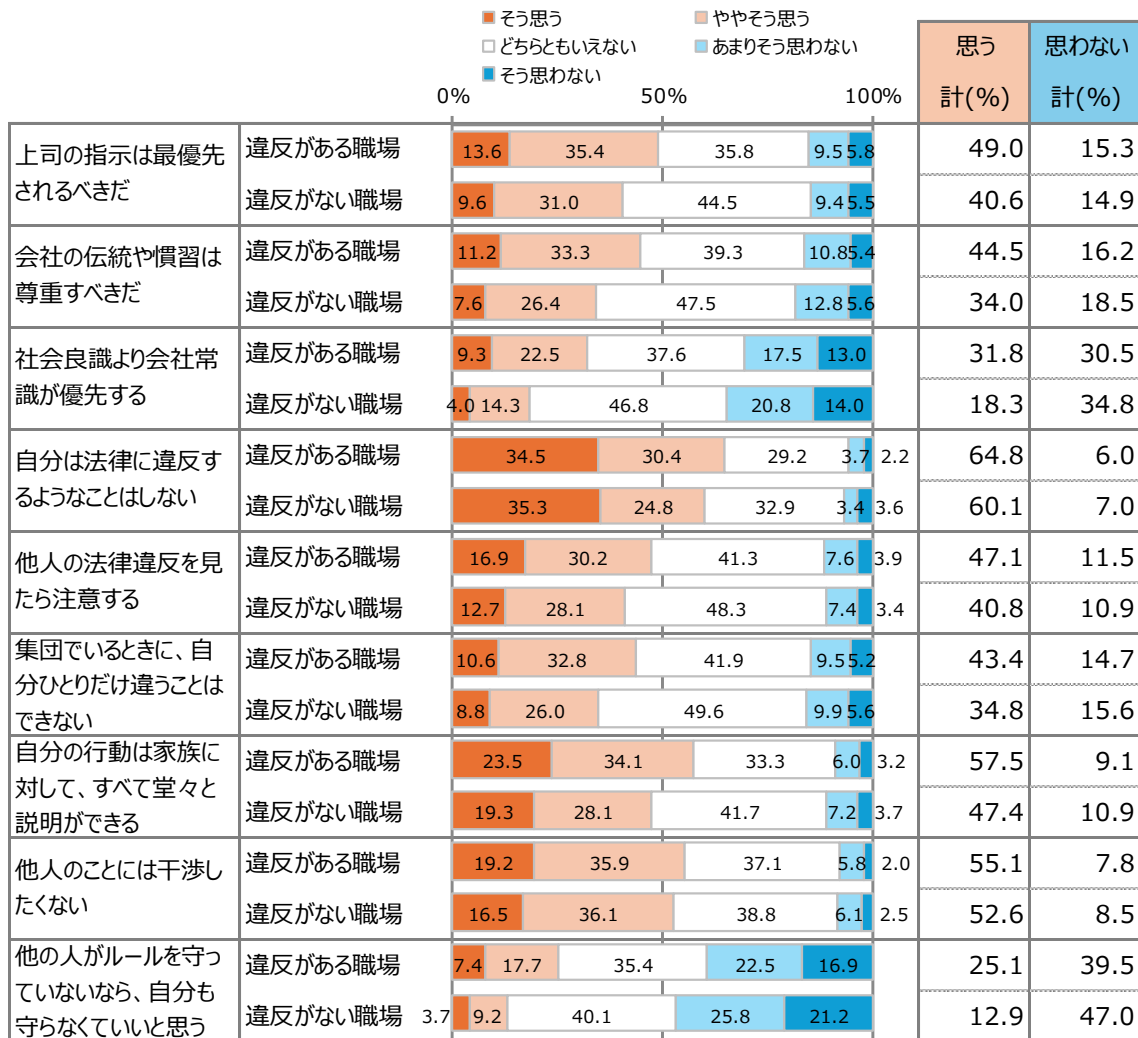


<コンプライアンス違反がある職場とない職場>

"コンプライアンス違反に関わった・見聞きした"と回答した人は、そうでない人に比べ、組織優先の考えや追従傾向、「他人他人がルールを守っていないなら、自分も守らなくてよい」といった考えが、かなり強かった。

◆コンプライアンス違反がある職場とない職場

違反がある職場(n=537)、違反がない職場(n=726)



職場の風通しが良いと感じる人は約4割、チャレンジングな風土を感じる人は約3割

■ お勤め先の職場風土

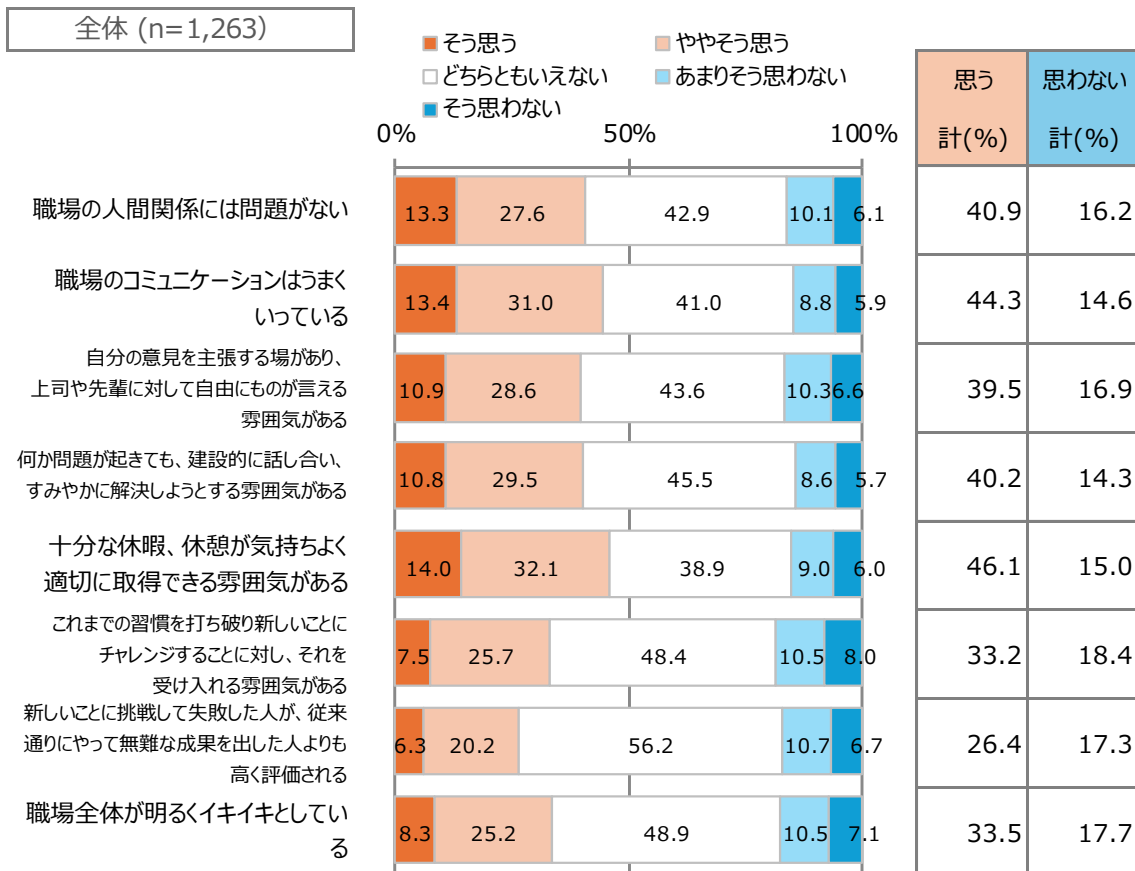
「職場のコミュニケーション」「自由にものが言える雰囲気がある」「建設的に話し合い、解決しようとする雰囲気がある」といった職場の風通しの良さは、約4割が肯定した。また「チャレンジを受け入れる雰囲気がある」「新しいことに挑戦し失敗した人は、従来通りやった人よりも高く評価される」といったチャレンジングな風土では、約3割が肯定した。

回答者： 全員（企業にお勤めの従業員）

n=1,263

お勤め先の、職場の状況に対するあなたの考え方についてお尋ねします。

以下の項目について、あなたの考えにもっとも近いものをお選びください。□

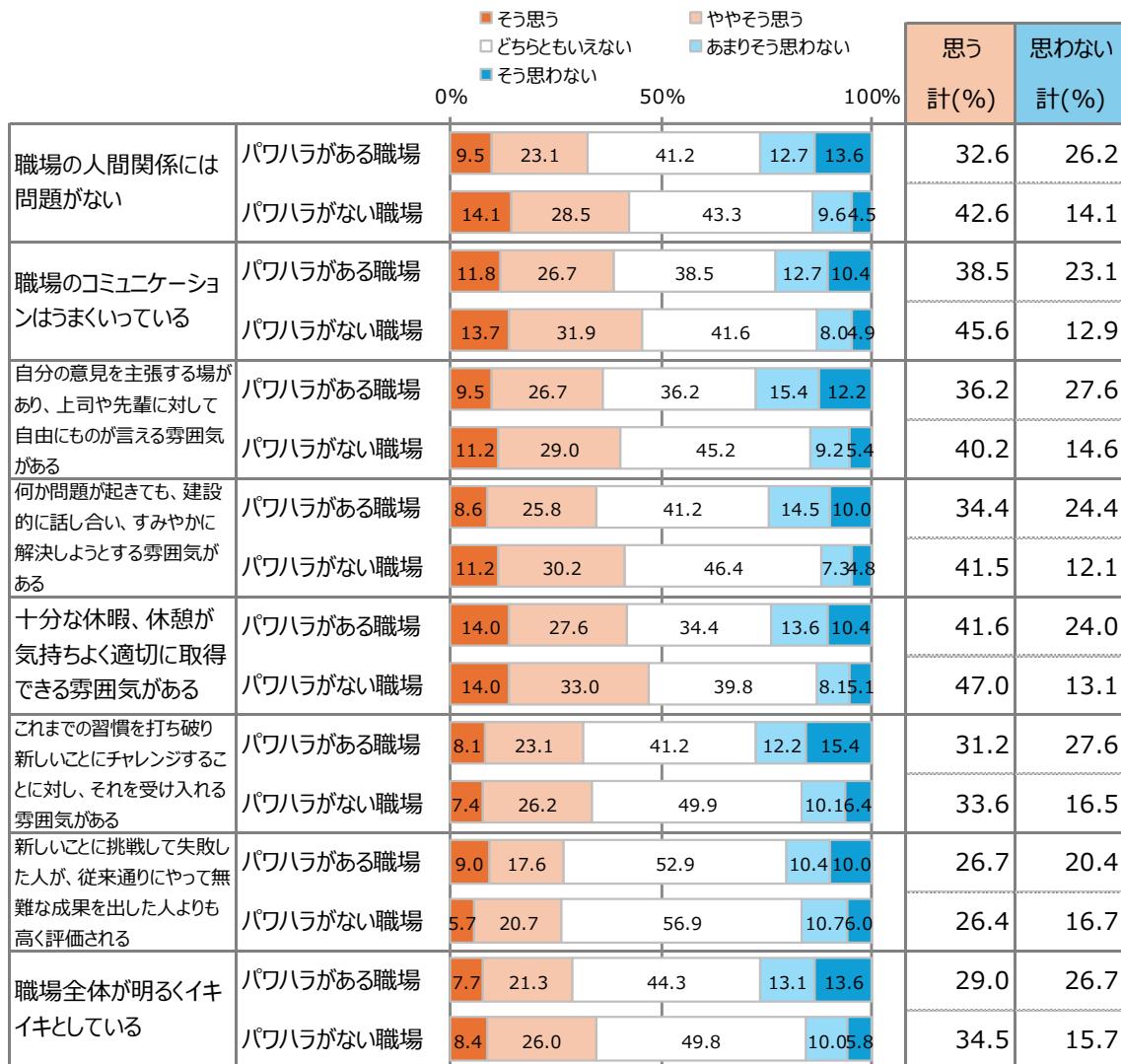


<パワハラのある職場とない職場>

“パワハラに関わった・見聞きした”人の方が、そうでない人に比べ、全般に評価が低かった。中でも、「職場の人間関係」や職場の風通しがかなり低かった。また「職場全体が明るくイキイキ」も相当に低く、パワハラは被害者本人だけでなく、職場の雰囲気も著しく悪化させるようだ。

◆パワハラのある職場とない職場

パワハラがある職場(n=221)、パワハラがない職場(n=1042)



●その他のデータについて●

男女・年代別、業種別、就労形態別などのデータもごさいます。
気になるデータがあればお気軽にお問合せください。

インターワイヤード株式会社 MR事業部

TEL : 03-5764-3280

Email : toiawase@dims.ne.jp